

令和 3 年度茨城県医療提供施設等グループ化推進事業計画（報告）書

※これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を支援する取り組みについて記載するものとする。
 なお、必要に応じ、後方支援病院や在宅医療専門診療所（機能強化型在宅療養支援診療所を含む）などの支援（補完）を得て、在宅医療を提供する切れ目のない診療体制の仕組みづくりに取り組むものである。

【地域で支え合う医療機関等の連携体制を構築するために必要な 3 つの取組】

取組事項	取組内容	現 状 (事前協議申請の前月 から過去 6 箇月間の状 況)	取組目標 (事前協議申請の月か ら向こう 6 箇月間の取 組)	実 績 (事前協議申請の月か ら翌年 3 月末までの取 組)
<p>1 これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を図るための取組</p> <p>※グループ内の取組に関すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 在宅診療に必要な資材について利便性を重視し、必要に応じて更新・補充する。 グループ間での連絡は、電子@連絡帳のプロジェクト機能を活用し、シームレスな連携を図ります。また、2 つ以上の事業所で連携が必要なケース等に対応する時には、事前に患者の同意を得た上で、電子@連絡帳に患者登録を行い、必要最小限の基本データが閲覧できるようにします。 24 時間連絡体制が必要な症例に対しては、患者からのファーストコールは訪問看護とし、必要に応じて医師に連絡します。 担当する患者に専門領域外の問題が生じた場合は、異なる領域に対して互いにコンサルテーションを行います。 在宅医療提供に係る知識、技術の向上の為、在宅診療の経験の深い医師の同行訪問指導等の研修を行います。 	<p>・同行訪問研修 1 回 (3/15)</p>		
<p>2 在宅医療を提供する連携体制として必要な拠点機能を担う取組</p> <p>※地域との連携に関すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 連携する医療機関において連携窓口を明確化し、日常の取組や課題を共有するための打合せ会を実施し、顔の見える関係を作ります。（打合せ会メンバーは、医師、看護師、事務等医療機関により異なります）Web での会議や研修会等の開催についても検討していきます。 課題解決が難しい内容等については、地域ケア会議等に提案していきます。 診療報酬の勉強会等を行い、2 つ以上の医療機関で診療が必要になった場合の報酬算定についてルール作りなど検討します。 iPad 等情報通信機器を活用したオンライン診療等について、実施している診療所の現状や課題について共有するための検討会を開催します。 ひたちなか市が主催する医療・介護関係者の研修会に参加し、多職種での顔の見える関係作りや情報共有の場とします。多職種の意見交換会「看取りの実際～医療・介護従事者が知っておきたい看取り期の身体変化とその対応～」R3.9.16 予定（オンライン開催） 	<ul style="list-style-type: none"> 打合せ会 年 1 回 0 回 1 回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 1～2 回/年 1 回/年 1 回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 打合せ会 1 回 (3/24) 診療報酬の勉強会 オンライン診療の勉強会 1 回 (3/24) 医療・介護関係者研修会 1 回 (9/16)
<p>3 在宅医療についての普及啓発活動等の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療や多職種連携による支援についてのパンフレット、人生会議の啓発チラシ・ポスターを、診療所の窓口や訪問看護ステーションに掲示、配布する事で、通院している患者・家族や在宅医療を受けている患者・家族等に、啓発活動を実施していきます。 ひたちなか市が作成した人生会議の寸劇で DVD を作成し、市内医療機関に配布する事で、市民や医療関係者へ ACP の普及啓発をする。（市ホームページで YouTube 動画配信中） 	<ul style="list-style-type: none"> パンフレット、ポスター作成し配布 0 回 	<ul style="list-style-type: none"> 普及啓発活動を継続実施 1 回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 普及啓発活動を継続実施 人生会議 DVD 配布

【参入促進・連携（グループ化）の取組効果】

1 在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）

	医療機関名	現 状	取組目標	実 績
	※医療機関ごとに記載	(事前協議申請の前月から過去6箇月間の状況)	(事前協議申請の月から向こう6箇月間の取組)	(事前協議申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）	尚仁会クリニック	6名	8名	3名
	小松整形外科医院	0名	1名	0名
	アイビークリニック	0名	1名	0名
		名	名	名
	連携する医療機関内の合計	6名	10名	3名

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする，又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数（※実人数を記載）を記載。

2 在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計回数

	医療機関名	現 状	取組目標	実 績
	※医療機関ごとに記載	(事前協議申請の前月から過去6箇月間の状況)	(事前協議申請の月から向こう6箇月間の取組)	(事前協議申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計回数	尚仁会クリニック	合計回数: 36回(うち往診: 36回, 訪問診療: 0回)	合計回数: 48回(うち往診: 0回, 訪問診療: 48回)	合計回数: 10回(うち往診: 0回, 訪問診療: 10回)
	小松整形外科医院	合計回数: 0回(うち往診: 0回, 訪問診療: 0回)	合計回数: 2回(うち往診: 1回, 訪問診療: 1回)	合計回数: 0回(うち往診: 0回, 訪問診療: 0回)
	アイビークリニック	合計回数: 0回(うち往診: 0回, 訪問診療: 0回)	合計回数: 2回(うち往診: 1回, 訪問診療: 1回)	合計回数: 0回(うち往診: 0回, 訪問診療: 0回)
	連携する医療機関内の合計	合計回数: 36回(うち往診: 36回, 訪問診療: 0回)	合計回数: 52回(うち往診: 2回, 訪問診療: 50回)	合計回数: 10回(うち往診: 0回, 訪問診療: 10回)

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする，又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計回数を記載。

3 在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）

	医療機関名	現 状	実 績
	※医療機関ごとに記載	(事前協議申請の前月から過去6箇月間の状況)	(事前協議申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数	尚仁会クリニック	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 1名(うち医療機関以外: 1名)
	小松整形外科医院	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)
	アイビークリニック	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)
	連携する医療機関内の合計	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 1名(うち医療機関以外: 1名)

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする，又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）を記載。

4 グループ化した医療機関における後方支援病院等への在宅医療患者の診療の紹介数，急変時の受入数及び後方支援病院等からの逆紹介数

	現 状 (グループ化前 (R2年度 (A)))	取組目標 (令和3年度)	実 績 (グループ化後 (R3年度 (B)))	差 (B) - (A)
紹介数	0件	0件	0件	0件
急変時の受入数	0件	2件	0件	0件
逆紹介数	1件	2件	1件	0件